

当会会員の（株）キメラ（室蘭市）が、
平成31年3月14日(木)付の、日刊工業新聞に紹介されました。



技術力を生かし、航空機部品事業に参入（本社、室蘭市）

「航空宇宙認証」取得へ 技術力向上 6月キックオフ

【札幌】キメラ（北海道室蘭市、藤井徹也社長、0143・55・5293）は、航空機部品事業に参入する。6月に航空宇宙産業の品質管理規格「JISQ9100」の認証取得に着手。取得後に航空機部品を受注、生産できる体制を整える。精密金型部品加工の技術力を維持・向上させ、成長産業である航空機産業に業務を拡大、企業の成長につなげる。

キメラはJISQ9100認証の取得に向けた活動を始めるにあたり、社長を含む3人のチームで同認証に関する調査を実施。コンサルティング会社のセミナーで情報収集するなど準備を進めている。6月のキックオフまでに、指導を受けるコンサルティング会社や認証を取得する範

囲、担当者などを決定する。同社は自動車関連やエレクトロニクスなどの各種精密金型部品の加工メーカー。航空機分野では、JISQ9100認証が必要ない航空機部品の製造で使う治具を生産している。品質管理が厳しい航空機部品事業への参入で技術力を高め、より高付加価値の加工を実現したい考え。航空機分野は受注できれば、長期で安定的に業務を確保できる利点もある。将来はマレーシアにある工場で航空機部品製造も検討する。マレーシアは航空機の整備・修理、部品製造など航空機産業の育成に力を入れている。